

〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	最大取付数		本体の取付方法							オプション	
			トレードイン	アドオン	キットレス	取付キット使用			備考	1Dサイズ 46サイズ	2D一体機 46サイズ		アンテナ 変換コード の必要
						型番	主な付属品	希望小売価格 (税別)					
H13/1~H17/12	RP12系 TP12系 TNP12系 HP12系 QP12系 WRP12系 WTP12系 WTNP12系 WHP12系	ダッシュ上部 全車種			×					注6	×	×	
		ダッシュ下部 ラジオ スペース			×					注7	×	×	
		ポケット スペース			注5					注5	注5	×	

(注5) ダッシュ下部に純正ポケットが付いている場合には、純正ブラケットおよび化粧パネル (AD-N980) を使用するキットレスでアドオン1D取付けが可能ですが、車両のラジオ用配線が12Pで日産車用の配線キットが使用できないため取付不可。

(注6) ダッシュ上部のディスプレイ部はオーディオその他の車両情報表示部で、ステレオの取付けは不可。

(注7) 純正ラジオスペースは窓口が小さいため取付不可。また、AVナビゲーションシステム付車の場合は機能的に純正ラジオの取外しは不可。

〔取付キットの主な付属品の記号〕

接続可能な配線	配線コネクタが付属	電源用アンブロックが付属	取付キットに 化粧パネルが付属
	トレードイン専用		
3電源 (ACC、常時、イルミネーション)			P
3電源+フロント・スピーカー			
3電源+フロント・スピーカー+リア・スピーカー			

接続方法は取付キット内の取付説明書に掲載。

〔別売オプション関係の記号〕 …… 日産車

◎	取付化粧パネルが不要	D46サイズをキットレス取付けする場合に、別売の化粧パネルが不要なことを表します。D46サイズを取付キットを使用して取付ける場合に、取付キット付属以外の、別売化粧パネルが不要なことを表します。
	日産車用取付化粧パネル AD-N980を使用	キットレスでD46の1Dサイズを取付ける場合には、別売の日産車用取付化粧パネルAD-N980 (1,000円、税別) を使用します。AD-N980は1Dサイズ1機種につき1個必要ですので、1D+1D取付けの場合は2個必要となります。
	日産車用取付化粧パネル ADT-N979 IIを使用	キットレスでD46の2Dサイズ一体機 (FH-P90以前のモデルは除く) を取付ける場合には、別売の日産車用取付化粧パネルADT-N979 II (1,200円、税別) を使用します (1D+1Dの取付けには使用できません)。※但し、オペレーションフラップ機構の2Dサイズ一体機を取付ける場合は、化粧パネルを上寄りに取付け、両面粘着シールを左右側面のみ貼付けてください。
	日産車用配線キット KJ-N24P ^① が使用可能	別売の日産車用配線キットが使用できます。 ^② は日産20P車トレードイン専用KJ-N24P ^① (3,800円、税別、オプション用4P同梱) の適応車種です。
	日産車用配線キット KJ-N20P ^① が使用可能	別売の日産車用配線キットが使用できます。 ^② は日産20P車トレードイン専用KJ-N20P ^① (3,000円、税別) の適応車種です。
	日産車用配線キット KN-93P ^② が使用可能	別売の日産車用配線キットが使用できます。 ^③ は日産10P/6P車トレードイン専用KN-93P ^② (1,500円、税別) の適応車種です。
	日産車用配線キット AD-N961が使用可能	別売の日産車用配線キットが使用できます。 ^④ は日産旧型10P/6P車アドオン/トレードイン兼用AD-N961 (2,000円、税別) の適応車種です。 ※AD-N961適合車種で、電子制御アクティブサウンドシステム付車の場合には、車種により、KK-N92PJ ^⑤ (3,800円、税別) を使用することができます。
	FMダイバーシティ アンテナ変換コードが必要	FMダイバーシティ方式アンテナ車にトレードイン取付けをする場合は、別売の日産車用アンテナ変換コードRD-AN21A (1,500円、税別) を使用し、またFMダイバーシティ機能内蔵チューナーデッキアンプ/ハイダウエイチューナー取付時には、RD-AN23 (3,000円、税別) を使用します。
	汎用モニター取付金具が使用可能	汎用モニター取付キットKW-27V II ^⑥ (12,000円、税別) がシート取付ボルト部に取付可能です (車種により、助手席シートが当たったり、スライドが充分できなくなる場合がありますので、注記文に注意して取付けてください。また、車種によっては、KW-27V II ^⑥ 付属のロッドが使用できない場合もあります)。 (注) … KW-27V II ^⑥ は、助手席エアバック装着車で、エアバックの作動に支障のある場合には、ご使用にならないでください。

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット						注記 B	ボックスタイプ						ユニットタイプ			サテライト		
			TS-V173S	TS-C1730S C1730	TS-F1740S F1740	TS-C1630S C1630	TS-F1640S F1640					TS-X480G X380	TS-X180	TS-E1796	TS-E1676	TS-E1396	TS-E1076	TS-G1030	TS-STH1100	TS-STH700	TS-STX510
4セダン	Fドア	(12)(21)	X	X	X	X	X							X	X	X	X				
	インナー バッフル	(19)	■	■	■	■	■														
	Rドア	(12)	X	X	◇(14)(15)	X	X					X	X	X							
	キット 使用	(13)	■(15)	□(15)		□	□														
	インナー バッフル	(19)	■(15)	■(15)	■(15)	■	■														
	Rトレイ								(16)	◎(19)	◎(4)	X(11)									

※4セダンのH13/1~H17/12車のリアドアには、インナーバッフルUD-K712（希望小売価格21,000円、税別、2個1組）／UD-K612（希望小売価格10,000円、税別、2個1組）を使用して「TS-Z172PRS／TS-Z132PRS（スぺーサー使用）」の取付けが可能です。
 ※4セダンのH13/1~H17/12車のスペアタイヤ部には「TS-WX610A」の取付けが可能です。なお、取付方法は取付説明書に記載されている「取付方法A」に準じます（注②参照）。

注記
 ④ 鉄板にあってφ7の2ヶ所の穴（前方寄りにある140×50mmの角穴の後方にある穴）のうち、内側の穴に取付ボルトを通して取付けます。
 ① 鉄板にスピーカー用の穴がなく、全面穴あけ加工になるため加工不向きで取付不可。
 ② 純正スピーカーは樹脂ブラケット一体型で、ネジ穴ピッチが大きいスピーカーです。
 ③ カースピーカー取付キットUD-K121（希望小売価格3,000円、税別、2個1組）使用で可。
 ④ スピーカーに付属の樹脂ブラケットを使用して取付けます。
 ⑤ 端子が下方では鉄板に当たるため、下以外の方向にして取付けます。
 ⑥ リアトレイ部にはホログラフィックサウンドシステム付車の場合に、中央部にスーパーウーファー（H13/1~H15/7車の場合）が付きませんが、トレイ左右部に純正スピーカーの設定はなく、鉄板にもスピーカー用の穴はありません。
 ⑧ 鉄板にあってφ7の2ヶ所の穴（前方寄りにある140×50mmの角穴の後方にある穴）のどちらかに取付ボルトを通して取付けます。
 ⑨ インナーバッフルUD-K712（希望小売価格21,000円、税別、2個1組）／UD-K612（希望小売価格10,000円、税別、2個1組）／UD-K522（希望小売価格3,500円、税別、2個1組）使用で可。
 ⑩ TS-F1740S・F1740に付属の樹脂ブラケット、およびカースピーカー取付キットUD-K121は、鉄板の凸部にかかるため使用不可（スピーカーの取付けにはインナーバッフルを使用します）。
 ⑪ スペアタイヤホイール内にはめ込まれている発泡材を取外して取付けます。取付けに使用する付属品：①,③,④,⑤×3,⑥,⑧,⑩,⑬,⑭,⑮,⑯,⑰~⑳。

〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可（スピーカーに付属のコネクター使用）	⊕	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◇	取付可（スピーカーに付属のブラケット等使用）	■	取付可（別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「スピーカー取付キット」使用）	■	取付可（別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
■	取付可（別売の「インナーバッフル」使用）	X	取付不可
◎	取付可（配線加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要）		

〔ボックスタイプ／ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	△	取付可（別売の「スぺーサー」使用）
●	取付可（鉄板加工が必要）	▲	取付可（別売の「スぺーサー」使用で、鉄板加工が必要）
○	取付可（スピーカーに付属のスぺーサー使用）	□	取付可（別売の「スピーカー取付キット」使用）
●	取付可（スピーカーに付属のスぺーサー使用で、鉄板加工が必要）	X	取付不可
		空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(X)	取付不可（サードシート未使用時に限り取付可）
		X	取付不可
△	条件付きで取付可（注記参照）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報（PDF）の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。